

学生納付金・就学支援制度

1. 学生納付金

①金額

1) 総合情報（大学併修）学科

入学金		100,000円（初年度のみ）
学費	授業料	364,000円
	実習費	96,000円
	施設費	188,000円
	維持費	138,000円
	校費	20,000円
	合計	806,000円
教科書・教材費		1年次 23,000円程度、2年次以降 16,000円程度
レクリエーション費		約5,000円程度
研修旅行費		約70,000円程度

[参考]

北海道情報大学通信教育部の学費等

入学金		50,000円（初年度のみ）
学費	授業料	200,000円
	施設利用料	100,000円
	施設設備費	50,000円（2～4年次：0円）
	レポート添削料	11,000円
	科目試験料	6,000円
	合計	367,000円（2～4年次：317,000円）
教科書・教材費、スクーリング受講料等		65,000円程度（年間）
教職課程受講料 （教職課程を履修する場合）		175,000円（初年度一括納入） ※教職に関する教科書代等は別途必要 ※4年次に教育実習費（実費）

2) ITスペシャリスト学科、ゲーム学科、CG・Web学科

IT（情報技術）学科、ICTビジネス学科

入学金		150,000円（初年度のみ）
学費	授業料	588,000円
	実習費	186,000円
	施設費	138,000円
	維持費	138,000円
	校費	20,000円
	合計	1,070,000円
教科書・教材費		1年次 26,000円程度、2年次 14,000円程度、3年次 8,000円程度
レクリエーション費		約 5,000円程度

②納入時期

入学金	合格発表後1カ月以内
学費	前期分3月末、後期分9月末
教科書・教材費	3月末
レクリエーション費	3月末

2. 学費支援制度

①当校独自・奨学金、学費支援制度（入学初年度のみ）

電子開発学園奨学生	30万円、20万円、10万円、5万円 ※1年次前期学費より減額
A0受験特典	1年次前期学費より10万円減額
指定校推薦	1年次前期学費より10万円減額
同窓子弟	1年次前期学費より10万円減額
資格特典	1万円～20万円（資格内容で異なる）

②当校独自・提携教育ローン

本校では学費の一時的経済的負担を軽減するため、簡単な手続きでご利用いただける教育ローンを、株式会社オリエントコーポレーション、株式会社ジャックスと提携しています。	
(株)オリエントコーポレーション 学費サポートプラン	https://www.orico.tv/gakuhi/index.php?clientid=12319570
(株)ジャックス 教育ローン	https://ecredit.jaccs.co.jp/Service?_TRANID=WFLoginWDC&KEY_1=D067&KEY_2=08267961

③日本学生支援機構奨学金

この奨学生制度は、人物・学力ともに優秀かつ健康な学生で、経済的理由により修学が困難な人に対して、学校長推薦により日本学生支援機構に申請し、審査後、採用が決定された人に対する奨学金制度です。奨学金は種別により、給付型の「給付奨学金」と無利息貸与の「第一種奨学金」、そして利息付貸与の「第二種奨学金」があります。なお、奨学生の採用方法には、高等学校在学中に申込みができる「予約採用」と、本校入学後に申込みをする「在学採用」があります。

<https://www.jasso.go.jp/>

④国の教育ローン

日本政策金融金庫

この制度は、進学に関する家庭の経済的負担を軽減すること、および教育の機会均等を図る政策の一環として、入学時と在学時にかかる費用を融資するものです。申込みは1年中いつでも可能で、入学資金については志望校が決まった時、在学資金については資金が必要になった時に申込みできます。

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

⑤文部科学省 高等教育の修学支援制度

経済的理由で大学・専門学校への進学をあきらめないよう、2020年4月からスタートした新制度であり、本校は、文部科学省より対象校として認定を受けています。

世帯収入の基準を満たしていれば、成績だけで判断せず、しっかりとした「学ぶ意欲」があれば支援を受けることができます。

また、日本学生支援機構の給付型奨学金の対象となれば、専門学校の授業料・入学金も免除又は減額されます。授業料・入学金の免除・減額は、本校が対応します。給付型奨学金の支給は日本学生支援機構が行います。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen